

2022年度 地理環境学科 卒業論文発表会プログラム

日時:2月2日(木)9:00~17:01

会場:Zoom

順	発表時間	発表者	研究室	タイトル
1	9:00-9:15	野坂 詩	地理情報	東京都23区における豆腐屋と湧水の近接性および豆腐屋の立地傾向に関する研究
2	9:16-9:31	渡辺 聡美	気候	関東地方の夏季夜間における局地風系と気温分布の関係について
3	9:32-9:47	新 佳鷹	地形・地質	長野県飯山盆地における河成段丘の編年と活断層の活動性評価
4	9:48-10:03	野澤 栞	都市・人文	アパレル店舗における購買行動の分析 一横浜駅周辺の実店舗とネットショップの比較一
5	10:04-10:19	藤田 櫻子	都市・人文	伝統ある観光型商店街の持続性 一松山市道後商店街を事例に一
休憩				
6	10:25-10:40	小布施 泉	地理情報	夏季の首都圏における日降水量の時空間変動に関する研究
7	10:41-10:56	山田 素子	地形・地質	堆積学的視点から見た青森県西津軽地域における最終間氷期の地形発達
8	10:57-11:12	八木 陽太	都市・人文	神奈川県県央部における通勤流動の変化一1980年代後半以降の厚木市と海老名市を中心として一
9	11:13-11:28	中村 義也	地形・地質	高解像度DEMに基づく山体重力変形地形と活断層地形の分布一長野県犀川丘陵・筑摩山地を事例として一
10	11:29-11:44	板倉 拓矢	地理情報	MAS(マルチエージェントシミュレーション)を用いた河川氾濫時の避難行動シミュレーション
11	11:45-12:00	吉田 圭佑	地理情報	光学衛星画像とDEMに基づく機械学習を用いた土砂災害発生箇所の検出
昼休憩				
12	12:50-13:05	張 佳晏	地形・地質	高解像度DEMおよびSfM技術を用いた赤石山脈蘆沢の氷河地形の考察および再検討
13	13:06-13:21	杉浦 冬悟	気候	海洋大陸におけるマッデン・ジュリアン振動の衰退とその季節性
14	13:22-13:37	山崎 優	地理情報	多摩ニュータウン諏訪・永山地区におけるネットワーク分析を用いた避難所の評価
15	13:38-13:53	稲田 大晟	都市・人文	千葉ニュータウンにおける21世紀初頭の居住地選択の新しい動向
16	13:54-14:09	高橋 拓也	環境地理	異なる土壌材料で造成された都市緑地における土壌特性の空間分布とその変化
休憩				
17	14:15-14:30	柳田 裕紀	都市・人文	学力の地域差とその変化の要因に関する分析一埼玉県を事例として一
18	14:31-14:46	香焼 梨沙	都市・人文	東京都台東区における商店街のイメージと屋外広告物に使われる色の関連
19	14:47-15:02	原田 健生	気候	関東沖収束線上に形成される局地低気圧の気象場解析
20	15:03-15:18	吉田 光翔	環境地理	植生帯境界域における常緑広葉樹と落葉広葉樹の競合関係
21	15:19-15:34	嵐 友里	地理情報	木造密集地における地震火災の延焼シミュレーション一大田区羽田地域を対象に一
休憩				
22	15:40-15:55	吉本 大紀	都市・人文	自治体の情報発信が移住行動に及ぼす効果一岡山県和気町を事例として一
23	15:56-16:11	大田 海人	地形・地質	河川礫の三軸を基にした外形評価一酒匂川を例にして一
24	16:12-16:27	岡田 翔成	都市・人文	準広域中心都市・高松における支店立地変化の分析
25	16:28-16:43	岩堀 能丈	都市・人文	広島レモンのブランド化への取り組みと課題
26	16:44-17:01	橋本 真由	地形・地質	既存研究による火山ガラス形態分類法の比較およびその再検討

・卒論発表は、1人当たりの発表時間が15分(発表12分+質疑応答3分)です。

・交代時間を1分設けていますが、スムーズな進行により時間が短くなる場合があります。予定時刻よりも順番を優先してください。

・本発表会は、博士前期課程の【特別セミナー】および学部3年【基礎課題研究】に該当します。出席者はZoomのチャットにフルネームを書いてください。

・学部生も興味のある方は遠慮なく参加して下さい。(参加希望の場合は、教務委員長代理(川東)または教室教員までメール連絡し、Zoom情報を取得した上で、参加できます。)